

ふくしま心のケアセンター地域アルコール等嗜癖問題対応力強化事業
令和8年度支援関係者向け研修会
実 施 要 項

1 背景および目的

東日本大震災および原発事故による原子力災害の発災から15年が経過した現在も、多くの県民にさまざまなストレス反応がみられている。また、コロナ禍を契機とした生活環境の変化や社会的孤立の進行により、アルコールをはじめとする依存症の問題が顕在化・深刻化している。

依存症は本人の心身の健康や生活、家族関係などに大きな影響を及ぼすことがあり、支援者も対応に苦慮することが少なくない。そのため、依存症を単に「やめさせる対象」として捉えるのではなく、本人の背景や抱える困難を理解し、信頼関係を基盤とした支援を行うことが重要である。

本研修会では、アルコール依存症を中心に依存症への理解を深めるとともに、本人理解や治療同盟、回復への希望を支える支援のあり方について学び、今後の支援実践に活かすことを目的として開催する。

2 日 時

令和8年9月14日（月）13：30～15：30

3 形 式

開催方法：会場開催及びWEB配信（Zoom）

会場：福島県立医科大学福島駅前キャンパス 1F 多目的ホール
（福島県福島市栄町10番6号）

4 内 容

講演「止めさせる前に、どう理解するか～依存症における治療同盟、対象理解、変化への希望～」(会場およびWEB配信)

講師 独立行政法人国立病院機構 さいがた医療センター（新潟県上越市大潟区犀潟468-1）
院長 佐久間 寛之 先生

5 対 象

被災者支援に携わる支援者、医療・保健・福祉従事者、関係機関の職員

6 実施体制

主催：（一社）福島県精神保健福祉協会 ふくしま心のケアセンター

共催：福島県精神保健福祉センター

後援：福島市、公立大学法人福島県立医科大学

7 参加申込み

(1) 申込締切 令和8年8月31日（月）

(2) 申込方法 ふくしま心のケアセンターホームページ「研修会・講演会など」のページ、もしくは別紙チラシの二次元バーコードから申し込む。

※WEBでの申込みが困難な場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

8 定 員

会場：80名、WEB：100名

9 参加費

無料

10 お問い合わせ先

一般社団法人 福島県精神保健福祉協会

ふくしま心のケアセンター 企画支援部 企画課 担当：佐藤・割栢

TEL：024-983-4272

メールアドレス：fukukoko_kenshu@kokoro-fukushima.org